

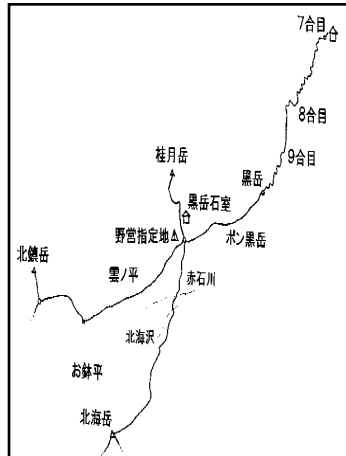


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2023年08月08日 天気 曇(濃霧)～雨(黒岳) 最低17℃/最高23℃(層雲峡)

コース: 黒岳



ウメバチソウ



エゾウサギギク



コモチミミコウモリ



ナガバキタアザミ



ミヤマホツツジ



エゾノミヤマアザミ

【開花状況】【七合目～九合目】エゾクロクモソウ・ミヤマホツツジ・エゾニュウ始・ウメバチソウ・エゾウサギギク・ヤマハハコ・ミヤマセンキュウ・チシマアザミ・ナガバキタアザミ・ハイオトギリ・ダイセツトリカブト・チシマノキンバイソウ・タカネトウウチソウ・マルバシモツケ・ミヤマアキノキリンソウ・エゾヒメクワガタ等 【山頂～ガレ場】サマニヨモギ・イワギキョウ・ウスユキトウヒレン・チシマツガザクラ・イワブクロ・エゾイワツメクサ・コマクサ・イワヒゲ等 【石室周辺】アオノツガザクラ・コエゾツガザクラ・ヨツバシオガマ・ミヤマリンドウ・ミヤマアキノキリンソウ・ワタスゲ等 【雲ノ平方面】イワブクロ・ミヤマアキノキリンソウ・エゾノミヤマアザミ等



①黒岳八合目周辺-1



②黒岳八合目周辺-2



③黒岳九合目周辺



④山頂周辺(ウラシマツツジの実)

①②③雨が降り続く不安定な天候の黒岳はすっかり夏から秋へと季節が移り変わってきています。七合目で見られる花の種類が増え、ウメバチソウやコモチミミコウモリ、ヤマハハコ、チシマアザミなどが登山道沿いを彩っています。黄色の花が目立つエゾウサギギクや雌しべがゾウの鼻のような形をしているミヤマホツツジも開花しています。八・九合目ではチシマノキンバイソウに代わり、ナガバキタアザミが登山道沿いの斜面で群生しています。エゾニュウも存在感抜群で、ダイセツトリカブトもきれいに咲いています。④黒岳山頂からガレ場に向かう道沿いではウラシマツツジが少しずつ色づいてきているものも見られました。



⑤雲ノ平周辺



⑥北鎮岳分岐下



⑦赤石川

⑤雲ノ平周辺ではチシマツガザクラの花が終わり、チングルマの綿毛が見頃を迎えています。花期の真っ白な群生の華やかさはありませんが、綿毛も日の光が当たると輝いて見え、とてもきれいです。一面のチングルマの綿毛が川の流れるように見えました。⑥北鎮岳分岐下の登山道上の雪は消失しました。(8/1 消雪確認) ⑦赤石川は大雨の影響で水量が多く、流れも速くなっていました。北海岳側の部分では、川の水が完全に石の上を流れており、水の中にしっかり足を入れないと歩けないところがあります。水深はくるぶし程なので、渡渉できないわけではありませんが、少しでも不安に思う方はルート変更をおすすめします。